

(地独)大阪産業技術研究所平成30事業年度の業務実績にかかる小項目自己評価について

大項目区分番号	小項目区分番号	H30	計画の内容
1	1 2 3 4 5 6	IV III IV IV IV IV	<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援</p> <p>(1) 多様なニーズに応える技術相談の充実 ※(1) 技術相談内容の充実</p> <p>(2) 多様な技術分野における高度な依頼試験の提供と設備機器の開放</p> <p>(3) 国際競争力の強化に向けた中小企業の海外展開支援</p> <p>(4) 多様なニーズに応える受託研究の推進 ※(2) 受託研究及び簡易受託研究</p> <p>(5) 高い知的財産力を活かした企業支援の実施 ※(3) 知的財産</p> <p>(6) インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援</p>
			<p>2 高度化する起業の技術開発・製品開発に伴走する企業支援研究等の推進</p> <p>(1) 企業支援研究の実施</p> <p>(2) 公募型共同開発事業の実施</p> <p>(3) プレ研究制度の運用 ※(4) 企業支援研究</p>
			<p>3 大阪産業の持続的発展のための研究開発の戦略的展開</p> <p>(1) 多様な企業成長を支える基盤研究の推進</p> <p>(2) 実用化・技術移転を目指す発展研究の推進</p> <p>(3) 大阪発の新産業の創出を目指すプロジェクト研究の推進 ※(5) 競争的外部資金研究</p>
			<p>4 大阪産業を支える技術人材の育成</p> <p>(1) 企業が求める技術人材の育成</p> <p>(2) 関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成 ※(6) 人材育成</p>
			<p>5 顧客満足度を高める事業化までの一気通貫の企業支援</p> <p>(1) 一気通貫支援の充実強化に向けた産学官連携の推進</p> <p>(2) ワンストップ化、スピード化による顧客サービスの向上</p> <p>(3) 企業支援のための情報収集・分析と積極的な情報発信 ※(7) 技術支援成果の見える化、(8) 技術情報の発信、(9) 審査の上掲載された研究成果</p> <p>(4) ネットワーク構築による企業支援の強化</p>
			<p>第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 自主的、自律的な組織運営</p> <p>(1) 企業の利用メリットを最大化するための機動性の高い組織体制</p> <p>(2) 適正な組織運営</p>
4	12 13 14 15	III III III III	<p>2 業務運営の継続的向上のための取組</p> <p>(1) 業務の効率化</p> <p>(2) 研究開発成果の評価と共有</p> <p>(3) 設備機器・技術支援施設の効率的な整備</p>
			<p>3 優れた職員の確保と能力向上に向けた取組</p> <p>(1) 計画的・戦略的な職員の確保・育成</p> <p>(2) 職員の意欲の喚起</p>
			<p>4 情報システム化の推進</p>
			<p>第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 事業収入の確保 ※(10) 事業収入額(競争的外部資金を除く)</p> <p>2 財務基盤の強化と効率的な予算執行</p>
5	16 17 18 19 20	III III III III III	<p>第4 予算(人件費の見積りを含む。)、収支計画及び資金計画</p> <p>第5 短期借入金の限度額</p> <p>第6 出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画</p> <p>第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画</p> <p>第8 剰余金の用途</p>
			<p>第9 その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 施設の有効活用等</p> <p>2 法令遵守に向けた取組</p> <p>3 危機管理対策の推進・BCPの策定</p> <p>4 社会的責任の遂行</p>
			<p>第10 地方独立行政法人大阪産業技術研究所の業務運営並びに財務及び会計に関する大阪府市規約第4条で定める事項</p>

*…「小項目区分番号」を丸で囲っている項目は、中期・年度計画において数値目標を定めています。